

この研修は、きょうと福祉人材育成認証制度の支援メニューです



## 令和3年度 社会福祉法人役員・施設長等運営管理職員研修 開催要綱

### 1. 趣旨

社会福祉サービスは、種別や利用の形態にかかわらず利用者や家族等の生活を支える上で欠かせないものです。そのため、昨今の頻発する自然災害の中でも適切に対応し、必要なサービスを途切れさせることなく継続的に提供できる体制を構築していくことが必須となってきます。国においても、2024年には業務継続に向けた計画等の策定や研修の実施、訓練の実施等を義務付けることが決定されています。

本研修においては、業務継続の要ともなるBCP（事業継続計画）の策定の手法について具体的に学び、災害時における業務の点検と抽出を行いながら、福祉事業所としての機能強化を図ることを目的に開催します。

今年度につきましては、BCP策定の具体を学ぶため、参加対象に策定の実務に従事する担当者を加えました。なるべく、運営管理者と実務者がそろって参加いただきますようお願いいたします。

2. 主催 京都府社会福祉法人経営者協議会  
京都府社会福祉施設協議会  
京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター

3. 日時 令和3年12月15日（水）9：50～16：10

4. 場所 オンライン（ZOOM 予定）にて開催します。

5. 受講料 1事業所あたり1,000円

（経営協会法人の場合、受講料は経営協が負担するため無料です。）

※受講料は、受講決定通知書に同封する「ゆうちょ銀行・払込取扱票」によりお支払いください。払込手数料は御負担をお願いします。また、受講の事前取消し、当日の欠席の場合でも、受講料はお返しいたしませんので予め御了承願います。

6. 定員 100事業所程度

### 7. 参加対象

- (1) 京都府内に施設を有する社会福祉法人役員
- (2) 京都府内市町村社会福祉協議会役員
- (3) 京都府内の社会福祉施設の施設長、市町村社会福祉協議会の事務局長
- (4) その他、法人・事業所の運営管理責任者等
- (5) BCP策定の実務に従事する者等

## 8. タイムスケジュール

9:30～9:50 受付

9:50～10:00 開会挨拶

京都府社会福祉法人経営者協議会  
京都府社会福祉施設協議会  
会長 榎 田 匠

### 第1部「BCP(事業継続計画)策定にあたって 大切にしたいこと(風水害編)」

10:00～10:40 事例報告(被災法人からの報告)

「2018年西日本豪雨災害における悠楽被災状況と対応報告」(仮)

報告者:社会福祉法人幸風会

地域密着型特別養護老人ホーム クレールエステート悠楽 施設長 岸本 祥一 氏

10:40～12:00 講義

「風水害におけるBCP(事業継続計画)の策定視点と方法」

講師:佛教大学専門職キャリアサポートセンター 後藤 至功 氏

12:00～13:00 昼食休憩

### 第2部「BCP(事業継続計画)策定にあたって 大切にしたいこと(地震編)」

13:00～13:40 実践報告(BCP策定法人からの報告)

「ゆたか会におけるBCP(事業継続計画)策定及び訓練の実施について」(仮)

報告者:社会福祉法人ゆたか会

特別養護老人ホーム清風荘 統括係長 林 辰弥 氏

13:40～16:00 講義

「大規模地震におけるBCP(事業継続計画)の策定視点と方法」

講師:佛教大学専門職キャリアサポートセンター 後藤 至功 氏

16:00～16:10 終了・アンケート記入

## 9. 個人情報の取扱いについて

お申込された個人情報は、当研修の適正かつ円滑な実施の目的のみに利用させていただきます。参加者名簿に氏名・運営主体・施設名・役職名を記載する場合があります。

## 10. 参加申込方法

令和3年11月19日(金) 12:00までに グーグルフォーム  
(<https://forms.gle/V4gq3Hz8T4vPPVmX8>) に必要事項をご記入いただき御申してください。  
定員を超過した場合は抽選により受講者を決定します。受講の可否については、11月下旬に御連絡いたします。

## 1 1. 申込・お問い合わせ先

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375 ハートピア京都地下1階  
京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター研修課（担当：大林）  
TEL 075-252-6296/FAX 075-252-6312

### 【参考図書】

「社会福祉施設・事業所のBCP(事業継続計画) (CLCわかるBCPシリーズ1)」 後藤至功（著）  
出版社 全国コミュニティライフサポートセンター  
※可能であればお手元に御準備いただいた上で御参加ください。

### <講師プロフィール>

話し手：後藤 至功（ごとう ゆきのり）

（佛教大学 専門職キャリアサポートセンター専任講師／特非・さくらネット理事）

### <支援活動の主な経歴>

- 1995年 阪神淡路大震災にて全壊被災（兵庫県宝塚市）  
避難所・仮設住宅・復興住宅を経験。同年、兵庫県社会福祉協議会へ入局～この間、ナホトカ号流出事故、台風23号、新潟中越地震等の支援活動～
- 2005年 兵庫県社協を退職、コラボねっとへ
- 2009年 佛教大学へ。同年、台風9号水害の支援活動
- 2011年 東日本大震災の支援活動。（その後、定期的に復興支援活動を展開）
- 2015年 茨城県常総市の水害支援活動
- 2016年 熊本地震・南阿蘇村、益城町にて支援活動を展開（現在に至る）
- 2018年 大阪北部地震、西日本豪雨災害支援活動を展開（現在に至る）
- 2019年～ 「医療的ケア児・者減災支援ネットワーク」、「コロナ対策・届けるプロジェクト」（事務局：さくらネット）を組織化
- 2020年 九州豪雨災害・人吉市、球磨村への遠隔支援活動を実施

### <その他>

堺市、京都市、茨木市、京田辺市等の避難所運営ガイドライン・マニュアル等、検討委員会・助言者、内閣府・防災における女性のリーダーシップ推進に関する検討会委員、京都市国民保護協議会委員、伊丹市福祉対策審議会委員、群馬県・大阪府・岡山県等BCP策定事業スーパーバイザー等  
※FACEBOOKは「後藤至功」で検索してください。繋がって情報交換していきましょう。

